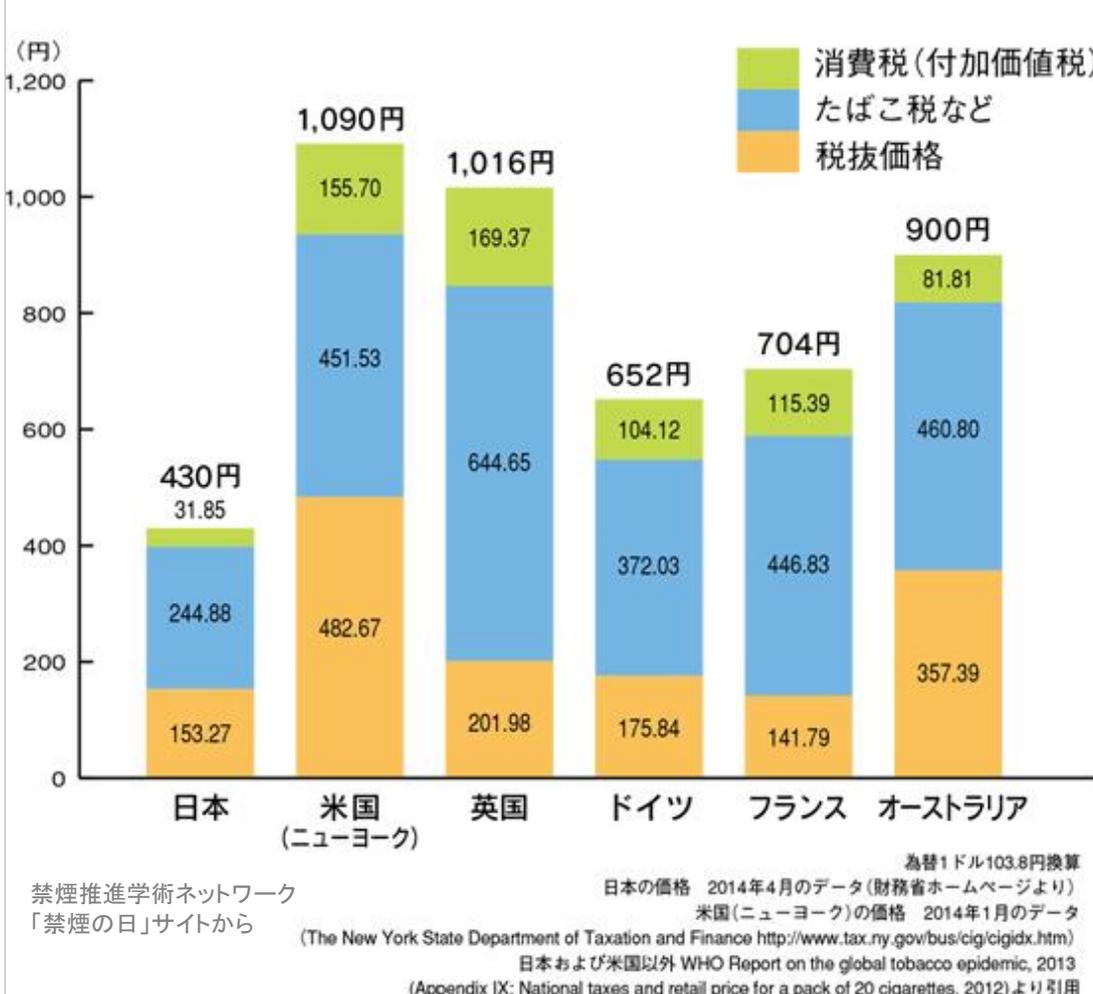


週刊 タバコの正体

日本のタバコは1箱(20本入り)が430円です。私たちの感覚では決して“安い”とは言えません。皆さんに協力してもらったアンケートでも、86%の人が「タバコの値段は、高い」と答えています。400円もあれば、一食分の弁当ぐらいにはなりますからね。

図2 日本と諸外国の紙巻タバコ1箱あたりの価格と税額



ところが左のグラフを見てくださ。500円でもタバコを買えない国があります。

ニューヨークやイギリスでは、なんと1000円を超えています。実は、世界のほとんどの先進国では、日本よりはるかに高いのです。

タバコの値段が高いのは、「人々の健康を優先すれば、タバコは売れない方がよい」とする考

方に基づいているからです。「1箱1000円もするタバコはとても買えないな」と思う人は多くなり、「それならタバコをやめよう」と思う人が増えるだろうと予想できますよね。

日本のタバコは世界の先進国仲間のなかでは一番“安い”ので、タバコが買いやすい国だと言えるのです。喫煙者にとっては好都合な国ですが、喫煙者を減らそうとしているのが世界の潮流なのに、「タバコが手に入りやすい国でいいのか」と思いませんか。

皆さんには、「日本のタバコは安い」という事実を知ってもらった上で、健康な生活が送れる世の中であり続ける意識を持ってもらいたいと思います。

産業デザイン科 奥田 恭久